

いずみさの昔と今 第262回

「喧嘩は祭りの華！泉佐野のだんじり祭」

泉佐野市域には、数多くの祭礼が残っており、どれも絢爛豪華の名にふさわしいものばかりです。また、変遷しやすいたる祭礼でありながら古来のすがたを残す祭りも多く、非常に稀な事例といえます。今回はその中から、だんじりについて取り上げます。

泉佐野市での祭礼は、泉南地域の風土が色濃く出ており、ふとん太鼓、まくら幟、担いだんじりと独特な祭りが多く、それらの多くが古来から残る神社と関係を持っています。

特にだんじりは、形式、彫り物、屋根などの違いから多種多様であり、やりまわし、宮入などだんじりの走行する姿、一堂に会する姿は勇壮の一言です。今では泉佐野市の祭りの中でも抜群の人気があるといっても過言ではありません。しかし、近年ではそのだんじりも一時期、姿を消す事態となっていました。

泉南地域の祭礼は、岸和田だんじり祭りをはじめ「喧嘩祭り」「血祭り」と呼ばれるほど荒々しいものであったことが特徴といわれています。現在でも、泉大津市では喧嘩だんじり（かち合い）が残るなど、泉南独特の血の気の多い祭りの気風は色あせていません。

泉佐野市域の祭礼（枕祭り・ふとん太鼓・だんじり）でも大正以降度々乱闘騒ぎが起り、その度に祭りの方式を変えるなど、若者による乱闘を防ごうと

対策を講じました。

大正6（1917）年の秋祭りの際、北中通村の下瓦屋と鶴原の間で衝突が起り、大乱闘に発展、鶴原側数名、下瓦屋側二十余名の負傷者を出しました。この事件の翌日には安松・樫井の間でだんじり同士で乱闘になり、十名弱の負傷者が出ています。両事件とも、北中通村と南中通村という場所の違いこそありますが、だんじりが越境したとの理由で喧嘩になったという点で共通しています。それぞれに境界というものを意識して祭りを行っており、今とは違う価値観が見取れます。

こうした喧嘩は、当時、取り立てて珍しいものではなかったのでしょう。これに対して対策をとったのが今日残っている「交渉係」です。戦前からあった役目といわれており、だんじりが衝突しそうになったときに話し合いをもつて解決する役割でした。血の気の多い若者が起こす喧嘩や争いは祭りの一種ともいえます。同時に衝突を防ぐための様々な工夫がなされてきました。戦後、祭りが復活しますが、昭和30年代以後、だんじり祭りの廃止の機運が高まります。転落・転倒などの事故、多額の費用が掛かるだんじりの補修、引手の確保など祭りに関わる様々な面からだんじりの維持が出来なくなりました。

のです。昭和31年には中ノ庄青年団がだんじり祭りを廃止し、映画鑑賞会を行っています。他にも上瓦屋、湊、下瓦屋、大西町などの青年団がだんじりの曳き出しを中止しています。一説には娯楽の多様化により祭りから離れるようになったといわれています。

そんなだんじり祭りですが、平成初期になると岸和田のだんじり祭りが人気を博し、テレビ放映されるなど再びだんじりに注目が集まるようになりました。今年の泉佐野市域のだんじり祭りは、10月7日（土）・8日（日）の予定です。だんじり囃子に耳を傾けて楽しんでみてはいかがでしょう。



▲長滝中之番「四つ屋根地車」
(市指定文化財)

レイクアルスタープラザ・
カワサキ歴史館いずみさの
☎469-7140 Fax469-7141
休館日 月曜日、祝日（祝日が月曜日の場合はその翌日、日曜日の場合はその翌々日）
開館時間
午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
入館料 無料

【事例】
●還付金詐欺：市役所など公的機関の職員になりすまして、医療費や税金を還付すると電話がかかる。「今日中の手続きが必要」と急がせATM機へ誘導し、指示された操作の結果、返金されるのではなく反対に詐欺業者に送金してしまふ。

●架空請求詐欺：全く心当たりがないのに、電話やメール、ハガキなどで有料サイトの情報料の未払いがあると連絡がある。期限までに支払わないと法的措置を取ると脅される。

泉佐野市では65歳以上の人に迷惑電話防止装置を無料で貸与しています。（数に限りがあります。）詳しくは市民協働課に問い合わせてください。

特殊詐欺とは、面識のない不特定の人に対し、電話その他の通信手段を用いて預貯金口座への振り込みや他の方法で現金などをだまし取る詐欺のことです。大阪府内の平成29年1月～6月の発生件数は千件以上と昨年同時期と比べても大幅に増えています。

消費生活センターだより

見守りリー→

相談受付
午前9時～
午後4時30分

相談はお早めに
センターへ!!

南海線「泉佐野」駅前
☎469-2240

電話にご注意！
依然として被害が減らない特殊詐欺！

●オレオレ詐欺：親族（息子や娘、孫など）、警察官、弁護士などを装い、事件や事故に関する示談金などの名目で現金をだまし取る。複数で役割を演じることが多い。

●レターパックや宅配便（現金を送るのは禁止されている）で送らせる、代理人に直接手渡す方法も利用されている。その他、融資保証金詐欺、金融取引名目の特殊詐欺など多岐にわたっているのに注意が必要です。

【アドバイス】

●電話の場合、長々話さず、「覚えがないので払わない」と伝え、電話を切る。

●メールやハガキの場合、慌てて連絡を取らず無視する。

●最近では銀行振込よりもコンビニ払い（コンビニ収納代行）の仕組が悪用されています。

●電話がかかって来てもすぐに出ない。ナンバーディスプレイや留守番設定にして相手の電話番号を確認し、知らない番号には出ない。

●電話に出ても、おかしいと思ったら取り合わずにすぐに切る。

●困ったなと思った時は、すぐに消費生活センターにご相談ください。